

7. 河川空間の利用状況

(1) 河川空間の利用状況

赤川の河川空間は、レクリエーション利用をはじめ、生産の場、生活の場として広く利用されている。河川の利用については、上流部の大鳥池や七ツ滝等の景勝地における観光、中・下流部の堤防、高水敷における散策、スポーツ、釣りなどに利用されている。特に、上流部では荒沢ダム湖畔におけるタキタロウまつりや月山ダムの集い、中流部では赤川の花火大会や芋煮会のほか重要無形民俗文化財「黒川能」の舞台となっているなど、地域の文化や風土、交流を育む場などとして利用されている。

高水敷は、総面積 440ha で、主に黒森赤川橋から黒川橋付近までの左岸または右岸に連続して分布している。三川橋から黒川橋までの左岸側の高水敷は整備が進み、施設的使用が行われている。それ以外の所では畑・果樹園等の利用がほとんどである。

主な河川利用施設は 11 箇所であり、運動場・公園等 10 箇所、ゴルフ場 1 箇所である。内川合流地点より上流域に多い。

河川空間の利用の状況を「河川空間利用実態調査結果」よりみると、散策やスポーツでの利用が 80%~90%を占めており、近年散策利用が増大している。高水敷での利用が中心であるが、近年は水際や水面での水遊びでの利用も増加しつつある。

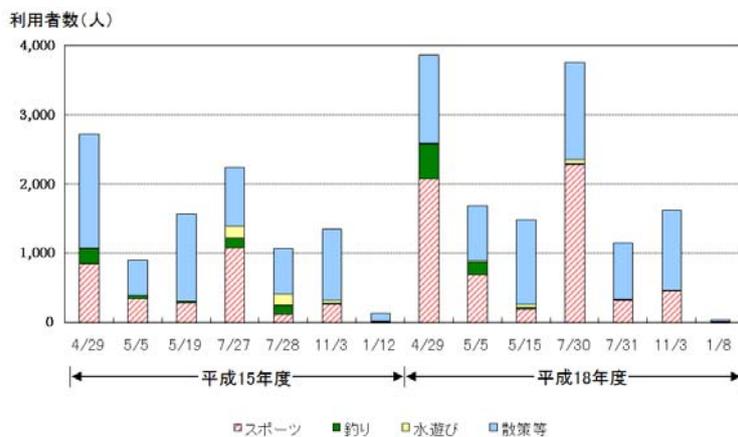


図 7-1 河川利用目的の傾向



図 7-2 河川空間の利用目的

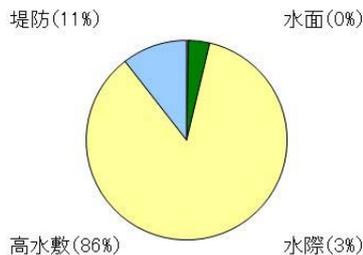


図 7-3 河川空間の利用箇所

出典：平成 18 年度河川空間利用実態調査

項目	年間推計値（千人）			利用状況の割合		
	平成5年度	平成9年度	平成12年度	平成5年度	平成9年度	平成12年度
スポーツ	70	89	75			
釣り	9	7	4			
水遊び	1	7	22			
散策等	82	113	83			
合計	162	216	184			
水面	1	2	1			
水際	10	12	26			
高水敷	148	187	145			
堤防	3	15	12			
合計	162	216	184			

項目	年間推計値（千人）		利用状況の割合	
	平成15年度	平成18年度	平成15年度	平成18年度
スポーツ	67	120		
釣り	15	8		
水遊び	14	5		
散策等	201	219		
合計	297	352		
水面	14	1		
水際	15	12		
高水敷	235	302		
堤防	33	37		
合計	297	352		

図 7-4 河川空間利用状況

出典：河川空間利用実態調査

また、鶴岡市赤川市民ゴルフ場が H1 年に開場され、スポーツの場として利用されている他、赤川は鶴岡市出身の歴史小説作家「藤沢周平」の作品の舞台となっている所が多く、映画「蝉しぐれ」や「隠し剣 鬼の爪」、「たそがれ清兵衛」のロケ地となり、スクリーンにたびたび登場している。



赤川市民ゴルフ場



映画ロケ風景

写真左より、「蝉しぐれ」 「隠し剣 鬼の爪」 「たそがれ清兵衛」



図 7-5 赤川の主な河川空間利用

(2) 河川の利用状況

赤川には、山形県における内水面漁業の約1割の漁獲高がある。

また、三川橋下流においてサケの築漁が現在でも行われている。捕獲したサケは人工孵化事業を行い放流し資源を増やす取り組みを行っている。



赤川におけるサケの築漁

写真出典：平成14年度国勢調査

表 7-1 内水面漁業 漁獲高

区 分	山形県						赤川		全国
	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H15	H16	H16
サケ・マス類	208	221	203	194	363	881	25	30	21,558
アユ	159	167	163	160	106	74	7	8	7,312
コイ	89	82	78	74	65	19	11	4	1,843
フナ	51	44	42	39	34	25	1	2	2,258
ウグイ	150	144	137	134	123	95	12	11	1,472
その他の魚類	84	68	66	55	52	62	21	37	6,761
貝 類	0	0	0	0	0	-	-	-	16,797
その他、水産動植物	17	19	15	20	17	24	4	10	2,013
藻 類	-	-	-	-	-	-	-	-	97
合計	758	746	704	675	759	1,179	81	101	60,113

単位:t

※山形県の漁獲高は、平成13年以降は最上川、月光川、赤川、荒川の4水系の集計

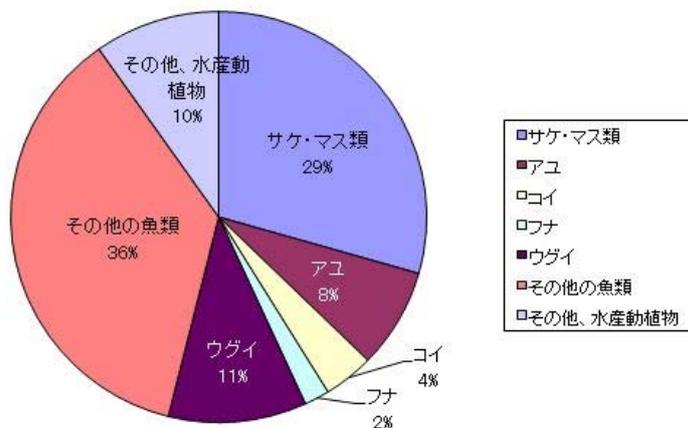


図 7-6 赤川における内水面漁獲高の魚種別割合

出典：内水面漁業生産統計調査、漁業・養殖業生産統計年報

(3) 赤川の釣り利用

赤川河口付近では、サクラマス釣りが盛んで、シーズンには県外からも釣り客が訪れる。中流部ではアユ釣り、上流の溪流部ではイワナ、ヤマメなどの溪流釣りと季節や場所に応じて幅広く利用されている。



赤川下流域（1k 付近）の釣り利用の様子



鮎釣りの様子